

科目名	世界と公共経営 A	
担当者	岡田邦彦・縣公一郎	
配当学期	春学期	
単位	2単位	
授業概要	<p>日独交流 150 周年を機会に、主に、ドイツの政治経済を学ぶ。</p> <p>ドイツと日本は、歴史、産業構造など多くの点で共通点がある。激変する国際政治と、国内環境の中で、ドイツがどのような国家運営を行っているのかを中心に研究する。</p> <p>ドイツ大使、ドイツ経済の専門家を招聘し、実際的な話を聞く。</p> <p>時間が許す限り、EUのほかの国の状況も学ぶ。</p>	
授業の到達目標	ドイツの政治経済概況を把握する	
授業計画	<p>(1)オリエンテーション</p> <p>(2)～(8)ドイツの政治経済</p> <p>(9)～(11)フランスの政治経済</p> <p>(12)～(14)それ以外の国の政治経済</p> <p>(15)まとめ</p>	
教科書	オリエンテーション時に指定する	
参考文献	都度、配布	
成績評価方法		評価基準
	試験 0 %	
	レポート 0 %	
	平常点評価 100 %	出席回数、授業への貢献度（質問の準備・教室運営の手伝いなど）を評価する。
	その他 0 %	
関連 URL		
備考	<p>●チャレンジ精神を持ち、国際政治を勉強しようという学生を歓迎する。語学力は問わないが、少しでも上達しようという気概のある学生を歓迎する。</p> <p>●聴講生、他学科の学生も歓迎する。</p>	